

# ダイトロン福祉だより

\*\*\*\* 真心こめた ふれあいと助け合い \*\*\*\*

= 発行 =

公益財団法人 ダイトロン福祉財団

〒520-3044

滋賀県栗東市伊勢落野神689-1

TEL (077)553-7681

## 理事長挨拶

平成28年第15回助成金贈呈式 理事長あいさつ

平成28年6月14日

公益財団法人 ダイトロン福祉財団

理事長 高本 敬



本日は、滋賀県庁、栗東市、甲賀市からそれぞれご来賓をお迎えしております。県、市町村の福祉関係の方々には、いつも当財団に温かいご指導をいただき、大変有難うございます。

また、メインサポーターのダイトロングループを代表して、前 續行 様、野中 昇 様、小林 雅則 様、水野 勉 様にご出席いただいています。厚く御礼申し上げます。

そして今日の主役であります、私共の助成金をお受けいただく福祉事業団体の25団体、41名様にご臨席いただいております。加えて、当財団役員と選考委員合わせて10名も参加させていただいております。日ごろのご奉仕有難うございます。

さて、5年前の東北大震災の痛手もまだ癒え切っていない今年4月、熊本地震が発生して多大な被害が出ました。被災された方々に心よりお見舞い申し上げるとともに、亡くなられた方やそのご家族にはお悔やみ申し上げます。また、一刻も早い復興を切にお祈り申し上げます。当財団は滋賀県共同募金会を通じて、些少ですが100万円の義援金を贈らせていただきました。

本年は、昨年より460万円多い2,115万円を助成させていただく事になり、役職員一同大変喜んでおります。昨年末にサポーターのグループ会社から、予定を上回るご寄附をいただけた事もありまして、理事会で助成金の増額を決定致しました。

本年度で設立16年目、公益法人に移行後6年目を迎えることができましたが、今年で15回目の助成となります。74団体も応募をいただき、その後滋賀県内の福祉関係機関の皆様のご協力もいただき、4月19日の考委員会にて公正・厳格なる審査を行い、5月10日の理事会において審議の結果、最終的に次のように決定いたしました。

### 1. 障害福祉サービス事業所等に対する設備助成事業

お申し込み 57件の中の 18件 1,178万7千円

### 2. 障害者の社会福祉参加の促進と生活向上等に寄与する調査研究のための助成事業

お申し込み 3件の中の 3件 200万円

### 3. 障害者の福祉向上に寄与する施設等の特別助成事業

お申し込み 14件の中の 4件 736万4千円

以上、合計25団体に対して上記の助成金を贈呈する事となりました。

この助成金を受けられる皆様の、日頃より地域に根ざした地道な活動とたゆまぬ努力、さらに、新しい分野に挑戦しようとする先駆性が高く評価されたものです。日夜、障害者の方々を親身になって支援されている贈呈先の皆様に、感謝と共に深く敬意を表したいと思います。

## 第15回 助成金贈呈式 祝辞

滋賀県知事 三日月 大造 様からいただいたお祝辞を代読いただきました。



ダイトロン福祉財団におかれましては、「真心こめた ふれあいと助け合い」をモットーに、障害のある人の自立支援と社会参加の促進を目的として、平成14年度以来毎年助成をいただき、厚く御礼申し上げます。

また、助成を受けられます皆様方、おめでとうございます。常日頃から、障害のある方もない方も、共にそれぞれのもてる能力を活かして地域で働き、暮らしていける環境づくりのために御尽力いただいていることに敬意を表しますとともに、深く感謝申し上げます。

さて、県では「みんなでいっしょに働き、みんなとまちで生きる」を基本理念とした「滋賀県障害者プラン」に基づき、各種施策を展開しているところでございます。

この基本理念は、まさに「障害者福祉の父」糸賀一雄先生の思想を引き継ごうとしたものであり、こうした精神を大切にしながら、すべての人に居場所と出番がある、人生の最後まで豊かさを実感し、生活できるようにする取組みを進めております。

また4月1日から、障害者差別解消法が施行され、差別の禁止はもちろんのこと、障害のある人を配慮せずにつくられた施設や制度、習慣、文化などの壁、いわゆる社会的障壁によって障害のある人が困らないよう話し合い、その人の障害やその場の状況に応じた工夫や配慮を行う、「合理的配慮の提供等」が求められることとなりました。併せて、障害者雇用促進法も改正され、雇用や労働面においても、同様の取組みが求められることとなり、共生社会の実現に向けてさらに法的な環境が整ったところです。

こうした中、ダイトロン福祉財団様の長年にわたります助成活動は、障害者福祉サービスの充実はもとより、当事者団体の活動や文化活動の推進など、滋賀県の障害福祉を大きく前進させるものであり、大変心強く感じております。県といたしましても、共生社会の実現に向けて、皆様とともに取り組んでまいります。

結びに、高本理事長様をはじめ役員の皆様、選考委員の皆様、さらに財団をお支えいただいている事務局や関係の皆様へ改めて敬意を表しますとともに、本日お集まりの皆様への御健勝とますますの御活躍をお祈りし、お祝いの言葉といたします。

平成28年6月14日

滋賀県知事 **三日月 大造** (代読) 滋賀県健康医療福祉部 次長 **瀬古 隆**

大津市長 越 直美 様より、祝電を頂戴致しました。

<祝電>

公益財団法人ダイトロン福祉財団 第15回助成金贈呈式が、関係各位ご出席のもと盛大に開催されましたことを心よりお喜び申し上げます。

滋賀県における障害者福祉の充実・発展のため、多岐にわたり積極的、継続的にご支援をされてきたことに、心より敬意と感謝の意を表します。

結びに、貴財団の今後ますますのご発展と、本日ご参会の皆様のご活躍を祈念いたします。

平成28年6月14日

大津市長 **越 直美**

## 第15回 障害者福祉助成金贈呈先

25団体

助成金総額 21,151,000円

### ◆1号事業 障害福祉サービス事業所等に対する設備費等助成事業 11,787,000円

団体名	地域	助成内容
NPO法人 長浜みなみ会 長浜みなみ共同作業所	長浜市	リサイクル事業、請負事業のためのトラック車両購入
(社福) 滋賀県障害児協会 湖南ホームタウン	守山市	回転式乾燥機一式
(社福) 美輪湖の家大津 美輪湖マノーナファーム	大津市	土耕栽培用トラクター(クボタトラクター)
(社福) 信楽くるみ福祉会 信楽くるみ作業所	甲賀市	トイレ暖房便座取付及び内装工事
(社福) 美輪湖の家 おおきな木	野洲市	トランポリン T200
(社福) たかしま会 藤の樹工房	高島市	平面型乾燥機(よもぎを灯油で乾燥する機械)
脳外傷友の会「しが」なないろ(現(一社)なないろ)	長浜市	カフェ改修工事(キッチン、トイレを障害者仕様へ改修)
(社福) しが夢翔会 一里山地域支援センター	大津市	小型金庫15台
(社福) 白蓮 なないろハウス	守山市	自動火災報知設備設置、連動工事
NPO法人 AJA	草津市	外来魚堆肥処理装置(全自動乾燥式生ごみ処理機)
NPO法人 草津市中心障害児者連絡協議会 フリータイム	草津市	訓練施設の電気設備改修、エアコン取付工事
(社福) 瑠璃光会 るりこう園	甲賀市	電動介護リフト、イーゼースライド、付属シート、マット等
放課後等デイサービス PONY KIDS	栗東市	AED(2台)の設置
NPO法人 ふれあいワーカーズ	野洲市	施設内自動ドア、手すり設置工事
(社福) ひかり福祉会 たんぽぽ作業所	彦根市	ポン菓子機一升普及型一式
(社福) 杉の子会 杉の子第2作業所	犬上郡	TOM自動結束機 Y100型
(社福) にぎやか会 グループホーム なでしこ	草津市	自動火災通報装置の整備
NPO法人 滋賀県難病連絡協議会 しがなんれん作業所	栗東市	エアコン、手すり他

### ◆2号事業 調査研究 2,000,000円

NPO法人 滋賀県精神障害者家族会連合会	大津市	精神障害者の単身生活に必要なサポート体制の研究
NPO法人 街かどケア滋賀ネット	湖南市	いきいき生活支援員の介護現場での就労支援効果の見える化の本調査
滋賀県中途失聴難聴者協会	草津市	ワイヤレストークとUDトークによる難聴者会議システムの研究

### ◆3号事業 特別助成事業 7,364,000円

一般社団法人 慶和会	栗東市	放課後等デイサービスあすなろ草津開設に伴う施設工事、送迎車
NPO法人 和・のどかぬくもり・スマイル	高島市	開所に伴うトイレ新設工事
第16回土と色一ひびきあう世界—京都展実行委員会	甲賀市	第16回土と色一ひびきあう世界—京都展 会場費、設営費、印刷費等
(社福) びわこ学園 びわこ学園医療福祉センター草津	草津市	電動移動機器(Baby Loco 5台、Carry Loco 3台)

# 第15回 障害者福祉助成金贈呈式のもよう



## 第15回 助成金贈呈式 謝辞

脳外傷友の会「しが」（現「一般社団法人 なないろ」） 代表 岡本 律子



この度は多数の応募者から私たちをお選びいただき、大変うれしく心から感謝致します。助成を受ける25団体を代表して、厚く御礼申し上げます。

私たち 脳外傷友の会「しが」（現「一般社団法人 なないろ」）は、突然の交通事故やスポーツ事故、また工作中的事故、その脳外傷、また病気による脳損傷に起因する後遺症に苦しむ高次脳機能障害者の家族会です。医療も福祉も受け入れ先がなく、相談窓口もなくて途方に暮れた家族が2001年に立ち上げた任意団体です。

それぞれ障害は違っても、住み慣れた地域で働き、普通の暮らしがしたいというご本人の思いと、そうさせてあげたいというご家族の思いにも何とか応えたいという強い意志をもって日々活動をしています。

身体、知的、精神と3障害に大別され、発症原因により3障害を併せ持つ高次脳機能障害者も多く、予期せぬ突然の脳損傷により、受傷原因、損傷箇所、受傷年齢、環境、またももとの性格などにより現れる症状が一人一人異なります。また、外見からは判りにくいため理解が得にくい、そして対応が難しいと敬遠されるために高次脳機能障害者とその家族は孤立していきます。本人は受傷後の現実を受け入れることが極めて難しく、受傷前後ギャップに悩んで引き籠りになりがちで、そのご家族も見守りの為に職を失う場合も少なくありません。

どんな障害でも、障害に対する理解はもちろんの事、解り合える仲間、人との関係とその安心感による存在感が社会参加に大きく影響します。この存在感の源泉は、場所、そして人とのコミュニケーションです。この障害により、行き場所も、職も、友をも失って孤独に陥った人達がこの二つを確保できるよう「一般社団法人 なないろ」を設立、現在就労継続B型事業所の開設を準備中です。

生活訓練、職業訓練はもとより脳損傷の後遺症を抱える高次脳機能障害者とその家族のピアサポート、そして精神的なケアは今まで通り継続して、さらに充実した支援を行っていきたくと思っています。

今回の助成が、今後のそれぞれの団体の方々の目的に向かっての活力であり、また大きな励みとなりましたことをお伝えしてお礼の言葉とさせていただきます。

### ◆ 公益財団法人 ダイトロン福祉財団 役職員名簿 ◆

評議員会長	紺谷 健治	理事長	高本 敬	監事	岡田 定一
評議員	濱田 博	専務理事	益野 忠彦	監事	木村 安壽
評議員	嶋川 尚	理事・選考委員	小林治一良	選考委員	村井 龍治
評議員	中村きよ子	理事	山岡 和士	選考委員	川上 雅司
評議員	山下 陽一(新任)	理事	谷口 正樹	選考委員	長尾 修治
評議員	前 績行(新任)	理事	高橋 信二	事務局長	森谷 敏春
				事務職員	木村 恒子

## 助成対象事業の事例発表（発表順）

（社福）しがらき会 ワークセンター紫香楽

就労支援員 上嶋 容子  
サービス管理責任者 田中 直行



当事業所は、池田太郎氏の「障害者の四つの願い」を基本理念とする「社会福祉法人しがらき会」の多機能型事業所で、就労移行支援・就労継続支援B型・生活介護の三つの事業を行っており、最重度から軽度の障害、19歳から77歳までと利用者の幅も大変広い事業所です。

利用者の各種ニーズに合わせた作業を提供するため、紙すき、和紙加工商品作成、プラスチック製品組立、菓子折り、空き缶リサイクル、公共施設清掃、草刈・除草、サロン等大変幅広い作業種目が必要となります。

平成23年 貴財団からの助成で購入した空き缶圧縮機で作業の幅が広がり、重度の障害の方にも従来より多くの工賃を

支払えるようになりましたが、さらに平成25年には作業中一番歴史の長い、「手漉（てす）き和紙」の印刷に必要な自走デジタルスクリーン製版機にも助成をして頂きました。

「こうぞ」を原料とする手漉き和紙は、原料の炊き込みから紙料づくり、漉き上げまで全て利用者の手で行われています。出来上がった手漉き和紙を商品に仕上げるには印刷工程が欠かせず、この製版機のおかげでプロセスを大幅に短縮でき、鮮明なプリントと手刷りのためオンリーワンの商品づくりが可能となりました。今後とも、より多くの利用者の力が発揮できるような支援を提供してまいります。ありがとうございました。

### びわこ学園医療福祉センター草津 リハビリテーション課

課長 高塩 純一

滋賀県立大学の先生のご協力と貴財団からの助成をいただき、運動障害のある子どもたちの“Power Mobility”、電動車椅子を作っていました。

重い障害があっても「動きたい」、「世界を知りたい」という、すべての子供が持つ探検心に変わりはなく、「動く」ということは社会的な移動です。

身体機能を高めて正常発達を促すという従来の考えのリハビリテーションから、テクノロジーが発達する中、他にも方法があるのではないかと模索し始めた2003年、日本赤ちゃん学会でカリフォルニア大学ジョセフ・キャンボス教授が、幼児の「はいはい」がどのように発達に繋がり、それができない子どもでも電動器具を使って動くことで認知力や社会性が発達することを解説していました。

2004年、障害が重い子の体の重さを取り除きながら自分でアクションを起こせる器具を製作し、そのほか体を支えることが難しい子どもが自宅で移動に使える器具や、早期幼児の移動を助けるため、立ったまま乗れる電動車椅子を作りました。しかし、子供たちが乗りたいと思うもっとカッコイイものを作りたいという気持ちで、当初“Multi Locomotor”という立ったままでレバーに触ると動く電動車椅子を作りました。当時使い始めて今では中学2年生の彼女は、現在もそれに乗って養護学校で生活しています。

このあと助成金を得ているんなものを作り、自分がどこを見ているかがわかり、コントロールがうまくなると子供たちが自分の視点が変わることが分かるソフトウェアもそのひとつです。また、高知で筋ジストロフィーのお子さんが自宅で乗っているのは、世界で彼女の一台しかない電動車椅子です。

その後Kids Loco Projectを立ち上げ、Kids Loco、そのあとCarry Loco、これは子どもが今乗っているバギーをそのまま電動車椅子にする事ができる器機ですが、このように発展段階的に作ってきました。

こういう「動く」ということが、実は子どもたちの成長・発達を育むために非常に大事だという事を最後に述べさせていただき、終わりたいと思います。ご清聴ありがとうございました。



## 講演

## 社会福祉法人よさのうみ福祉会「リフレかやの里」

管理者 藤原 さゆり



「リフレかやの里」は、京都の北に位置する過疎高齢化の進む与謝野町にある、障害者就労継続支援A型・B型の多機能型事業所です。現在23名の利用者がレストラン、浴場、ホテル等の営業に関わる仕事、また農産加工、パン、ケーキの製造販売に取り組んでいます。

運営母体「よさのうみ福祉会」は、昭和56年に30名定員の通所授産施設からスタートし、その後30年間で丹後地域で事業を広げ、現在では職員が290名、利用者が500名を超える社会福祉法人です。

3町が合併して今の与謝野町になる前の「加悦（かや）町」が、18年前に9億円余で建設した宿泊型保養施設が「リフレかやの里」です。第3セクター委託先の地元の会社が約10年で倒産して閉園し、その後の新規指定管理者募集の際、「よさのうみ福祉会」が障害者の誇りある仕事と当たり前の給料を支払える事業を興し、地域活性化にも役立てたいとの願いで応募しました。苦心の末私たちが指定管理者に指名され、閉園から3年後の平成23年10月に営業を再開できました。

レストランは、地元の新鮮な野菜、米、魚を活かしたランチビュッフェ方式で、ヘルシーなメニューが地元の高齢者にも好評です。ホテルは、客室8室で28名収容と小規模ですが、シンプルなサービスとリーズナブルな価格が特長で、お風呂は大浴槽とハーブ湯で、夏は水風呂、冬は光明石温泉になる三種類の浴槽とミストサウナがあり、温泉ではありませんが掃除のいき届いた施設が自慢です。

B型事業として農産加工所とパン、ケーキの工房を運営しており、農産加工所では地元の農産物をジュースやジャム、ソース、ドレッシング等に加工販売し、自社製品だけでなく受託加工も行っている。地元の農家の商品化のお手伝いは勿論のこと、滋賀県の数業者さんにも、ジュース、ジャム、佃煮などを受託加工でOEM供給させて頂いています。また、地元産こしひかりの米粉で作った米粉パンが人気のパン・ケーキ工房ですが、直販の他にも町内の保育園のパン、地域を回っての移動販売用の商品も作っています。そして、私たちのレストランで提供しているジュースやジャムまたパン、デザートなどはすべてこれら加工所と工房で作っています。

障害者の方々の仕事ぶりは、訪れたお客様から本当に掃除が行き届いているといつも褒められ、清掃チームは「どこのお店よりも一番きれいなトイレにしよう」をモットーに本当に頑張っています。レストランでの大変な接客の仕事も、お客様の喜ぶ顔が皆の励みになっていますし、厳しい工程管理基準をクリアして許可を得たジュースのビン詰めの仕事も、蒸気ボイラーの熱で夏は40℃を超える中、トマトやニンジンのジュースを製造して農家にお返しすると、本当に喜んでもらえ、それが皆の嬉しい気持ちと頑張りに繋がっています。

かつて繁栄した地場産業は今や伝統産業になってしまい、丹後地域は経済的に疲弊して過疎高齢化が深刻になっています。しかし、私たちはこの地で暮らし生きていくため、多数の地域で連携して、障害のある人達が主人公となれる仕事、事業を創造することで地域を元気にしていきたいという、そういう思いで始めた「リフレかやの里」の事業です。私たちの取り組みはまだまだ道半ばで、課題も多いです。京都縦貫道が整備されて、近畿一円から随分近くなりました。ぜひ一度「リフレかやの里」を訪れて実際にご覧になっていただき、いろいろご意見を聞かせていただきたいと願っております。ご清聴ありがとうございました。

## 平成28年 第15回 助成金贈呈先からのおたより

### 放課後等デイサービス PONY KIDS (ポニーキッズ) 【栗東市】

放課後等デイサービス PONY KIDS は、自然豊かな環境の中で、様々な障がいを持つ子ども達がホースセラピーを受けられる通所施設です。



昨年9月の開所以来、100名以上の利用者が登録、活動に参加していただいています。ただ利用者が増えれば、子どもたちの持つ障がいも多岐に渡り、1日の活動人数が増えれば事故の可能性も増えることとなります。

安全面に十分配慮し、その上で万全を期すためにAEDの設置を考えて申請して今回の助成金でAEDを2台購入させていただきました。

平日や雨天時に活動を行う安養寺の事業所、馬2頭と犬にふれあえる課外活動場所のPONY VILLAGE どちらにも1台ずつ設置することができ、利用者さまにもご家族にもより安心して活動に参加していただけるようになりました。ありがとうございました。

### 第16回土と色—ひびきあう世界— 京都展実行委員会 【甲賀市】

今回助成をいただき、〈第16回 土と色—ひびきあう世界—京都展〉を京都市美術館で開催いたしました。今回は、滋賀県・京都府内の20施設より、日々制作される障がいのある人たちの粘土・絵画作品を展示いたしました。ご支援感謝致します。



計画当初の2,500名程度の来場見込みを大きく上回る約14,000名の来場があり、多くの方々には障がいのある人たちの作品を見てもらい、また、造形活動の一端を感じていただけたものと思っています。

日々、造形・創作活動が行われ創作される作品は数多くあります。今後も、この人たちの表現を大切に活動が続けていきたい、この独特な世界観を感じてもらいたいと思っております。また、貴財団より開催期間中に会場にお越しいただき、重ねて御礼申し上げます。

### 当財団から、助成先様を訪問させていただきました【訪問時の写真】



### 特定非営利活動法人 長浜みなみ会 長浜みなみ共同作業所 【長浜市】

この度は、事業内容にご理解をいただき、助成金をいただきまして誠に有り難う御座います。頂きました助成金と自己資金とで就労支援用トラック購入が無事に完了することが出来ました。現在、就労支援事業で工賃向上を目標にリサイクル資源回収を行っています。回収品目は、古紙（段ボール、新聞・チラシ、雑誌）、飲料容器（アルミ缶、スチール缶、ペットボトル）です。また請負作業も近隣の企業様5社以上から頂き10種類以上のお仕事を頂いています。リサイクルと請負の事業を柱に頑張っていますが設備面では苦戦しがちです。この度、御財団から頂きました助成金で購入させて頂きましたトラックは大変ありがたいです。

積載1tで小型ながらパワフルでパートタイム式4WD仕様。沢山の荷物が積めて架装有りなので雨天時でも荷物が濡れません。特にトラックの後ろ側には特注観音扉等も付けさせて頂き運搬時の荷物の落下防止に効果的です。更に4ナンバー仕様なので大変経済的です。リサイクル資源から請負作業の荷物の運搬まで幅広く活用できます。このトラックを大切に有効に使用していきたいと思えます。



### 社会福祉法人 滋賀県障害児協会 湖南ホームタウン 【守山市】

この度はダイロン福祉財団様より『回転式乾燥機』購入への助成をいただきありがとうございます。利用者また職員一同大変喜んでるところです。湖南ホームタウンは40名定員の入所施設と7名定員の短期入所などの事業を守山市中心に展開しております。日々40数名の障害のある方の衣類等の洗濯を施設にて対応しております。今回、乾燥機を購入させて頂いたことで、利用者みなさんの衣類がすみやかにまた清潔に乾燥され、これまで以上に気持ちのよい日々を過ごしていただけることとなります。今後とも障害児・者のさらなる自律した支援の取り組みを進めていきますので、今後ともよろしくお願ひします。

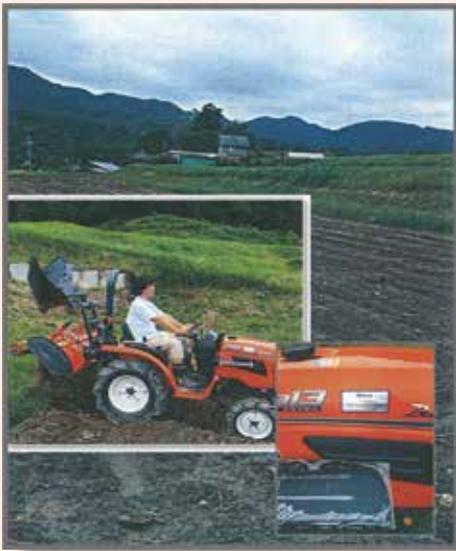


### 社会福祉法人 美輪湖の家大津 美輪湖マノーナファーム 【大津市】

ダイロン福祉財団様よりトラクターの助成を受け、我々の事業所に素晴らしいトラクターが仲間入りいたしました。

大津の真野、伊香立地区には、高齢者が多く、不耕作地がたくさんあります。私達の事業所は、もともと水耕栽培で、サラダ法蓮草、水菜などを生産しているのですが、地元の農家の方々から、不耕作地を使ってほしいという要望があり、3年ほど前から、畑をお借りして オクラやトマトなどを作っております。広い田畑では、トラクターが無ければ利用者と一緒に畝作りは厳しいです。そのような時には、他の施設から借用して耕しておりました。今年からは、気兼ねなく自分達のペースで仕事が出来るの

で、大変喜んでおります。今年は早速、秋播きじゃがいもの苗を植えるための畝作りをさせて頂き、綺麗な畝が完成いたしました。トラクターのお陰です。有難うございました。



**社会福祉法人 信楽くるみ福祉会**  
**信楽くるみ作業所** 【甲賀市】

甲賀市信楽町に位置する「信楽くるみ作業所」は開所から 34 年を迎えました。法人施設として地域の皆様とともに歩んで 18 年になります。

今回、ダイトロン福祉財団様の助成金を頂戴し、念願であったトイレの暖房便座取付工事を行うことができました。トイレは何度か修繕などをくり返してきましたが、現在の建物が完成した平成 10 年当時から陶製の冷たい便座でした。利用者たちは冬場でも何も言わずに使用してきたわけですが、暖房便座を取りつけられたおかげでこれからは寒い季節にもゆったりと安心してトイレを使用することができます。



また、暖房便座の取り付けとともに今回の助成金で内装の壁紙を張りかえることもでき、明るい雰囲気になったことを利用者・職員一同、大変ありがたいと思っています。

これからも感謝の気持ちを持って大切にに使わせていただきたいと思います。

**社会福祉法人 美輪湖の家**  
**生活介護事業所 おおきな木** 【野洲市】

当事業所は平成 27 年 4 月新築移転し定員 20 名から 30 名に増やし、利用者も増えております。生活介護事業所として重度の利用者が通所しています。

トランポリンは利用者が毎月野洲市のなかよし交流館の感覚統合室にて使用しておりました。今回助成をいただいたトランポリンは、当事業所のスヌーズレン室に設置しております。重度の利用者が休憩時間に時間を持て余すことがあったので、休憩時間に数名の利用者が利用でき職員の見守りも楽になります。



**社会福祉法人 たかしま会**  
**藤の樹工房** 【高島市】

「藤美人の湯」って皆さんご存知ですか。私ども、就労継続支援 B 型事業所「藤の樹工房」開設以来の自主製品です。

よもぎを原料とした入浴剤で、高島市内を中心に道の駅や入浴施設で販売し、県内外の皆さんに購入いただいております。

この製品の製造過程に欠かせない



のが、この度ダイロン福祉財団様から助成をいただいた「平型乾燥機」です。本当にありがとうございました。



新しい機器になって従来に比べ火力も大きくなり、効率良くよもぎを乾燥することができるようになりました。これにより、生産性も一段とアップし、利用者の生産意欲と工賃向上にも繋がっています。

こうした、ご支援を励みに、伝統の「藤美人の湯」を、今後とも皆さんにお届けしていきたいと思ひます。

**脳外傷友の会「しが」なないろ  
(現〔一社〕なないろ) 【長浜市】**



脳外傷友の会「しが」は一般社団法人なないろ就労継続支援B型事業所サンサン(長浜市)として平成28年10月1日に開所しました。高次脳機能障害のある方が主な利用者です。この障害は本来、精神の障害者手帳ですが幼少の頃に当事者となった場合は療育手帳、成人後交通事故等で当事者となった場合は身体だけの手帳を持っておられる方もあり既存の福祉サービスを利用されている方の多くが違和感を持ち理解されにくい事から孤立、引きこもりに至る

◆ 場合が多いのが現状です。そのため、家族会活動を発展させ今回、事業所を開所する運びとなりました。  
◆ 作物を作り加工し、カフェという場で販売を行っていきます。今回、助成を頂きカフェに必要な厨房機器・トイレ改修をさせて頂く事ができ厨房機器はプロ用で手入れのし易いステンレス製をそろえる事ができ感謝の気持ちで一杯です。財務的に大きな不安がありましたが助成の対象に選んで頂いた事が大きな励みになっています。

**社会福祉法人 しが夢翔会  
一里山地域支援センター 【大津市】**

◆ 今回の助成により、グループホームの入居者様が所持金や貴重品などを自己管理するための金庫を購入することができました。地域で自立した生活をする上では、お金を使用するの経済活動が不可欠ですが、現金を自己管理していただくためには、まず管理方法についての課題がありました。そのため、多くの入居者様は法人で所持金品をお預かりしていました。

◆ 金庫の使用を始めた入居者さんは、自分の財産を自分の手元で管理できるという喜びや安心とあわせて責任も感じていただいているようで、地域生活での自立意識がさらに向上することが期待できます。

◆ また、これを契機に、入居者様本位のグループホーム支援の充実に取り組んでいきたいと思ひます。



**社会福祉法人 白蓮  
なないろハウス**

**【守山市】**

この度は、自動火災報知設備工事に助成をして頂きましてありがとうございます。

現在、様々な災害が各地で起こり、悲惨なニュースが取り上げられ、目にする機会が増えました。施設にとっては他機関との連携はものすごく必要なものだと感じています。

今回の自動火災報知設備を取り付けることにより、どこで発生したのか宿直室から確認が行え、速やかな利用者の避難誘導ができ、更に、迅速な消防機関とのやり取りを行うことが可能となりました。施設としてこの設備は、日ごろから活躍してほしいのが願いではありますが、実際に火災が起ってしまった場合の職員の負担や不安は軽減できるものと思われま

す。利用者がこれからも安心して毎日の生活ができる場所であるためには、無くてはならない自動火災報知設備だと思います。

生命に関わる設備なので、未永く大切に使用させていただきます。

ダイトロン福祉財団様のサポートにより完備できたことを感謝と共にとお礼申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。



**特定非営利活動法人 AJA  
みどりの風**

**【草津市】**

この度は、貴財団より贈呈いただきました助成金により、念願の外来魚処理装置を導入することが



できました。ここに改めて厚く厚くお礼申し上げます。この装置は私共の事業の非常に重要な根幹となる設備です。本装置を導入できたことにより、現在の事業及び関連する他事業も併せ、より安定してさらに効率よく拡げていけることと確信しております。



利用者メンバー、職員一同大変喜び感謝しております。重ねてお礼申し上げます。

**特定非営利活動法人**

**草津市心身障害児者連絡協議会**

**自立訓練（生活訓練）フリータイム【草津市】**

引きこもりがちな若者の居場所として、今年の7月から自立訓練の事業所「フリータイム」が開所されました。フリータイムは月曜日から金曜日の10時から16時まで開所しています。少人数で、創作活動、買い物、調理、学習、野外活動、茶話会など色々な活動をしています。活動は利用者さんと考え、よりよい活動を今後も取り入れていきたいと考えています。

活動の目標としては、生活リズムを整え、仲間作りをする中で、なりたい自分になれるようにすることです。利用者さんのニーズを基に、支援者と利用者さんが共に活動するようにしています。困難なことは一緒に活動しますが、基本的には利用者さん本来の力で達成できるように支援をしていきたいと思っています。多くの場合、やりたくないことを無理に押し付けることはせず、利用者さんから「やってみようかな」という気持ちになることを待ち、一緒に最後までやり遂げることができるようになります。

居場所活動ですが、居場所を訪れることが困難なこともあり、その場合は訪問も行っています。ご自宅や近くの公園などでお会いして、今後のことを一緒に考え、どうしていくのがよいのかを、ご本人さんだけでなくご家族さんともご相談させていただきます。



**社会福祉法人 瑠璃光会  
障害者支援施設 りこう園 【甲賀市】**

ことしのダイترون福祉財団様の助成金により、重度障がい者を移送するさいに便利な床走行リフターおよび、浴室で使用する移乗用マット一式を購入しました。

りこう園は、1981年に重度の身体障がいのある方の生活の場として開設され、その後、重症心身障がい者の日中の過ごししの場としても利用していただいています。

今回の助成金で購入した床走行リフターは、床の上のマットでストレッチをしている利用者が車いすへ移るときに抱きかかえる介助をしていましたが、利用者にとって接触による不快感や筋肉の痛みがどうしても伴いました。床走行リフターを使用することでこれらの問題が解消され、スタッフの足腰の負担も大きく軽減しました。



一方、浴室では特殊浴槽用ストレッチャーから更衣場へ移るときは、従来、スタッフ3～4名が利用者を抱える介

助を行っており、利用者にとまどいや不安を与えていました。今回、購入しました移乗用マット「イージースライド」を使用することで介助を受ける利用者が感じる衝撃はほとんどなくなりました。またスタッフ、特に女性スタッフの負担も軽減され、いっそう安全な介護を提供できるようになりました。

ダイترون福祉財団様のお力添えで購入できたこれらの機器を使用し、これからもよりよいサービスの提供に努めていきたいと思っております。誠にありがとうございました。

**NPO 法人 ふれあいワーカーズ 【野洲市】**



当事業所は、就労継続支援B型事業と生活介護事業を行なっていますが、双方の事業を利用される身体障害がある方や高次脳機能障害のある方、高齢障害者と呼ばれる方も多数おられ、施設を不便なく安全に利用していただくためにも早期に廊下およびトイレの手すりの設置、玄関を自動ドアに改修することが必要と考えておりました。

今回、貴財団様からの助成金を賜り念願であった手すりの設置や玄関を自動ドアに改修することができましたこと職員、利用者一同とてもうれしく感じております。

利用者さんが安全、安心、満足して利用できる施設づくりにご協力いただきありがとうございました。

法人理念である「一福一心」（一人ひとりの幸せを実現すべく、心を一つに熱心に事にあたるが大義）を実践し、今後も利用者満足ナンバー1の施設づくりを進めていきたいと考えております。

**社会福祉法人 ひかり福祉会  
たんぽぽ作業所** **【彦根市】**

第15回ダイトロン福祉財団様より助成金を賜り、ポン菓子機を購入させて頂きました。

たんぽぽ作業所では、15年前から手作りみそを商品化して以来、とうふや、とうふ関連のスイーツなどを作業所の利用者と一緒に製造販売いたしております。

最近では大豆関連商品として地元産の大豆を利用したお菓子を作っています。助成によって購入させて頂いた機械を利用し、大豆やお米をはぜさせ、多種多様な味付けを工夫し豆菓子を作りました。「ころころおやつ豆」として販売し、お蔭様で商品のアイテムも増えつつあります。地域の産直店に卸し販売をしている他、利用者と一緒に、作業所近隣の自宅や、事業所に販売に出ており、この商品を広げているところです。

ダイトロン福祉財団様の助成は作業所に通う利用者への仕事保障やコストの削減、作業所の地域への積極的な関わりが生まれ、事業が一步前へ発展しました。これからも機械を大切にして、利用者の工賃のアップへと繋げます。本当にありがとうございました。



**社会福祉法人 杉の子会  
杉の子第2作業所** **【犬上郡】**

この度は、杉の子第2作業所の自動紐掛機の導入に際し大きなご支援を頂きありがとうございました。利用者・職員一同大変喜んでおります。

自動紐掛機の導入により業務の効率化が図れ、さ

らなる生産拡大へとつなげていくことができるようになりました。

◆ 今後とも障害者のさらなる自立のための取り組みを進めていく所存でございます。  
◆ ありがとうございました。



**社会福祉法人 にぎやか会  
グループホーム なでしこ** **【草津市】**

◆ 当法人では、平成25年度、民間助成および市の助成により、女性用グループホーム「なでしこ」を新築させていただき、現在、5名の利用者さんが快適な環境で暮らしておられます。

◆ ここ数年、グループホームや暮らしの場で火災等の事故が見られ、火災に対する安全管理等の指摘により、関係法令も改正がありました。その中で、女性用グループホーム「なでしこ」においても、火災報知器、通報装置が必要となり、ダイトロン福祉財団に助成をいただいて整備することができました。グループホームの暮らしは、安全・安心がもっとも大事なことであり、今回の整備で火災等の消防署への通報がより迅速になり、より安全性が高まりました。

◆ 今後も、利用者さんの安全・安心で豊かな暮らしを支援していく所存です。誠にありがとうございました。



## NPO 法人 滋賀県難病連絡協議会 しがなんれん作業所 【栗東市】

この度は私共作業所の活動に多大なご支援とご理解を賜りました事を心よりお礼申し上げます。私共作業所は、難病患者の方が主に通われている作業所です。幾千ある難病の原因や治療法は今だに解明されておりません。そんな中で、一人では難しくても作業所に通われるようになり仲間と一緒に社会参加が出来る事で、自信や笑顔が見られるようになりました。4月より開所しました当作業所に、エアコン・プリンター・電子レンジ等の助成を頂き今まで出来なかった事が、良い環境を作る事で出来るようになりました。これからは利用者の方々がいきいきと暮らせるような支援を進めていきたいと考えております。頂きました助成は有効に活用させていただきます事をお約束して、簡単ではありますがお礼とさせていただきます。



## 特定非営利活動法人 滋賀県精神障害者家族会連合会 【大津市】

この度は、「精神障害者の単身生活において必要なサポート体制の研究」事業に、大変深いご理解を賜りまして、貴重な助成金をダイトロン福祉財団から頂戴致しました。

大変深く感謝をしております。

さて、現在1人暮らしをする能力は充分おありなのに、国の施策や様々な社会事情によって、長期間入院生活を余儀なくされている所謂「社会的入院」をされている患者さんや、「精神障害」を罹患しているだけで、スティグマにより不動産業者から物件



の紹介を断られるという事が横行している社会ですが、2016年4月1日から内閣府より「障害者差別解消法」が施行されましたが、地域移行・定着の問題は全国的にまだまだ仕組みづくりのところから解決出来ておりません。

そこで、居住支援の先進地の岡山県に研修にお伺いさせて頂きモデルとしながら、滋賀県の精神障害者の地域生活課題解決の礎になるべく励みます。重ね重ね深く感謝の意を述べさせていただきます。本当に有難うございました。

## 特定非営利活動法人 街かどケア滋賀ネット 【湖南市】



滋賀県では、知的障がいのある人たちが介護の場で働く「いきいき生活支援員」が平成27年度から全国に先駆けて制度化されました。しかし、その「い

きいき生活支援員」の特性を生かした“ならでは”の働きは、これまで客観的に伝えるのが難しいとされてきました。そこで“ならでは”の働きを見える化(客観化)しようと調査事業を昨年より始めさせて頂きました。

昨年度に引き続き、介護事業所や障がい事業所の関係者、行政等の関係者や大学の研究者等からなる検討委員会を構成し、協議を重ねております。

ビデオ撮影やヒアリング等を通じてのデータ収集とその分析についても全国的にはほとんど例がなく、調査は手探りです。しかし、「きいき生活支援員」の“ならでは”の働きを拡げ、雇用を促進するためにも検討委員、関係者が力を合わせて進めていきたいと思っております。

平成13年から取り組んできた“ならでは”の働きの促進が、ダイトロン福祉財団様の助成を得て、また一歩前進できることを感謝申し上げます。

**滋賀県中途失聴難聴者協会**

**【草津市】**



「ワイヤレストークとUDトークによる難聴者会議システムの研究」を開始しました。

難聴者に有効な補聴援助機器は発言者の声を耳に近づけて聞くというのが一番有効であるということはお分かりしておりました。1対1での会話では、お互い耳元で話せば良いのですが、そうすると話をされている口元が見えないということになります。また多数の方との会議などではその方法ではできません。発言者の声を耳元で聞くためには一人一人にマイクを持ってもらい、その声を聞かなければなりません。一人一人にマイクを持ってもらうには大がかりな装置が必要になりますし、また各自マイクの取り扱い

方が違うことが多くて、なかなか思うように聞き取れないということもありました。

その欠点を解消できるかもしれない製品が開発されました。「ワイヤレストーク(Jumpers株式会社製)」です。マイクとレシーバーが一体となっていて首に掛けるというデザインになっていて、マイクが最大15台使うことができます。今回は予算の関係で12台分を使って調査・研究しています。また同時に今かなり精度があがってきた音声文字変換「UDトーク」をワイヤレストークと組み合わせて使えるか、2017年3月まで取り組んでまいります。



**一般社団法人 慶和会**

**放課後等デイサービスあすなろ草津【草津市】**

当法人は、大津市にて障がいを持つ児童を対象とした放課後等デイサービス「あすなろクラブ」を行っています。ここ数ヶ月、1施設の法定定員を超える利用希望をいただいております。利用者全員が希望通りに利用ができるよう、また新規利用希望の方をお断りすることなく受け入れができるよう、もう1か所の施設開所が急務でありました。今回の助成金で送迎車の購入や新事業所の改装を進めることができ、



今年7月、草津市に2か所目の施設「あすなる草津」を開所することができました。大津と草津に施設を置くことにより、より広範囲の地域の利用希望者の方の受け入れも可能となりました。

今後も当事業所の活動が、障がいを持つ子供達やそのご家族の充実した人生につながるよう、職員一同日々努力して参ります。そして、微力ながらも地域福祉の充実に役立てれば幸いです。

この度は多大なご支援、誠にありがとうございました。

### 特定非営利活動法人 和・のどか ぬくもり・スマイル 【高島市】



平成28年7月1日より、ぬくもりスマイル作業所を開所する運びとなりました。

利用者8名で企業様より下請けを依頼され、作業をしております。

開設当初は、家庭用トイレで、しかも男女兼用という不便な状況でしたが、助成金をいただいたことによりおかげさまでトイレが完成しました。

特に女性利用者が、男女別のトイレが設置されたことやトイレが清潔な環境になったことに感謝しております。利用者及び職員みんなで大変喜んで利用させていただいております。

本当にありがとうございました。今後ともお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

### 社会福祉法人 びわこ学園 びわこ学園医療福祉センター草津【草津市】

「身体に不自由のある子どもたちが主体的に動くことを育むために」



この度、ダイトロン福祉財団から多額の助成金を賜り、誠にありがとうございました。

自らの意思で世界を探検することは、自己の有能性を育むだけではなく他者とのかわり行動を増やし、社会性にも大きな影響を及ぼします。しかし、身体に不自由のある子どもたちが乳幼児期から使用できる電動車いすは、欧米でも数が少なく、我が国の住宅事情を鑑みますと室内で使用できるものではありませんでした。

この度、購入したBaby Loco 5台とCarry Loco Multi 3台は、そのような子どもたちと親御さんの要望に答えるものとして、びわこ学園医療福祉センター草津と滋賀県立大学で設立したKids Loco Projectが開発をいたしました。

今回、助成して頂いたこれら8台は、当センター内での練習および各イベントで子どもたちに使用して頂くとともに全国の医療機関や療育センターへの貸し出しを考えております。そして幼児期から移動する喜びを伝え、心身の発達を支援すると共に社会参加の萌芽に役立てたいと思います。



公益財団法人 **ダイترون福祉財団****第16回障害者福祉助成金申込のご案内**

## 《趣旨》

本年度も当財団の目的および事業に対する社会的要望に応えるため、障害福祉サービス事業所等への資金援助を行うとともに、障害者の社会参加と生活向上等に関する調査研究のための支援を行います。第15回の助成事業の効果を確認し、昨年と同様に特別助成事業も行います。

第16回助成金の公募については、下記の要綱のとおり総額 2,300万円を限度とし募集を実施致します。

## 《助成金申込要綱》

記

**1. 助成対象事業**

## (1) 障害福祉サービス事業所等に対する設備費等助成事業 (第1号事業)

ア. 助成対象 滋賀県内の障害福祉サービス事業所等の積極的な事業展開のために必要な設備、資材および作業所等環境改善に対する助成

イ. 助成金額 1件あたり100万円以内【但し、総事業費の4分の3以内とする】  
助成金総額 1,500万円以内

## (2) 障害者の社会参加の促進と生活向上等に寄与する調査研究のための助成事業 (第2号事業)

ア. 助成対象 滋賀県内の社会福祉法人、公益法人等が行う障害者福祉にかかる調査研究に対する助成

イ. 助成金総額 200万円以内  
ウ. 助成件数 2件程度

## (3) 特別助成事業 (第3号事業)

障害者の福祉向上に寄与する施設等に特別の助成を行う。但し、上記(1)、(2)に含まれない、または(1)、(2)の枠を超える事業とする。

ア. 助成対象 滋賀県内の施設等(社会福祉法人、公益法人等含む)  
イ. 助成金総額 600万円以内  
ウ. 助成件数 3件程度

・助成対象者の選考は、4月に開かれる選考委員会で選考し、5月開催の理事会で決定する。

**2. 特記事項**

国、地方公共団体等からの補助および他の民間助成団体からの助成と重複して助成は致しません。

### 3. 助成申請方法

助成金申請書に必要事項を記入のうえ、提出して下さい。

[ 申込書に添付の書類 ]

- ①事業計画書（別紙のとおり）
- ②見積書（物品等の場合は業者の指定はありません）
- ③定款、寄附行為または規約（法人、団体の場合）
- ④役員名簿
- ⑤平成28年度の収支決算書（決算確定後、後日送付可）

（申請時に決算が確定していない場合は、平成27年度の収支決算書を添付し、確定後速やかに送付下さい。）

### 4. 申請書提出（送付）先

〒520-3044 栗東市伊勢落野神689-1

公益財団法人ダイトロン福祉財団 TEL 077-553-7681

### 5. 申請期間（郵送にて）

平成29年3月1日（水）～平成29年3月24日（金）消印有効

### 6. 助成決定

助成の採否については、当財団選考委員会で選考し、5月開催の理事会において決定後、個別に通知します。

### 7. 助成金の交付及び贈呈式

助成金は、贈呈式以降に交付します。

助成金贈呈式は、6月13日（火）ピアザ淡海を予定しています。

### 8. 事業完了報告

(1) 第1号事業及び第3号事業については、助成事業終了後速やかに（平成29年11月10日（金）まで）に当財団に完了報告書を郵送にて提出願います。

(2) 第2号事業については、助成決定後1年以内に完了報告書を提出願います。（但し、平成29年11月10日までに中間報告書を提出願います）

### 9. 助成の取り消し

助成事業の遂行が不可能と認められるとき、あるいは助成金が目的外に使用されたときは、助成の取り消しまたは助成金の返還を求めることがあります。

---

連絡・問い合わせ先： 公益財団法人ダイトロン福祉財団

事務局長 森谷 敏春

TEL 06-6399-5016 FAX 06-6399-5216

E-mail アドレス： moritani@daitron.co.jp

\*平成29年度の当財団助成金募集に関する情報は、社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会様のウェブサイト、<http://www.shigashakyo.jp/> の「助成金情報」にご掲載いただいております。申込書等は、そこからダウンロードが可能です。（平成29年2月上旬から掲載予定）

【平成28年度寄附者（あいうえお順）】

敬称は省略させていただいております。

赤井 利行	川邊 泰孝	坂田 創	俵谷 和祐	(株)ナカマック	福留 勉	毛利 肇
浅田 悦子	木村 謙太	佐藤 昌彦	堤田 崇三郎	長本 和男	藤井 憲一	森下 祐子
朝野 和俊	木村 恒子	佐藤 充男	鶴羽 樹	中山 勝	藤木 勇	森田 潤子
アンフェノールジャパン(株)	木村 正仁	島田 勲	寺嶋 喜一	夏原 正和	藤本 敦朗	森田 宏之
(有)インテリアハウスカハラ	木村 安壽	杉岡 紀子	所 慶一郎	仁井 光明	藤本 勲	森谷 敏春
恵中 信勝	國實 茂良	隅田 和夫	鳥野 良子	西 弘之	前 績行	山本 隆弘
江本 明子	久納 文男	高木 正浩	長尾 修治	野中 昇	牧野 耕二	山本 千秋
江本 美代子	熊田 悟	高間 一彰	長崎 大輔	萩野 多恵子	益野 聡	山本 泰人
大木 時彦	熊田 史朗	高本 勢津子	仲田 勝彦	筈井 和宏	松田 豊	横山 広男
太田 智巳	建築設計 創夢	高本 敬	中田 健作	濱田 博	真鍋 周三	吉岡 宏展
沖友 正幸	小菅 甚蔵	竹村 功	中田 耕平	濱田 裕久	水野 勉	吉田 篤司
片浦 英則	小林 治一良	立川 由美子	仲田 聡	林 知加子	満田 勇	代田 安俊
片山 博文	小林 雅則	立澤 拓也	中谷 茂知	樋口 聡	村上 祐造	渡邊 達
河 良一	紺谷 健治	田村 進	中野 外志雄	福島 通晴	明和 澄夫	渡邊 泰彦

その他匿名をご希望の方が13名いらっしゃいます。 合計111名 合計 1,529,000円

ダイترون株式会社 誕生 おめでとうございます！

当財団のメインサポーター、ダイترونグループの3社（ダイトエレクトロン(株)、ダイترونテクノロジー(株)、ダイトデンソー(株)）は、統合して2017年1月より新社名「ダイترون株式会社」として新たにスタートされます。また、2016年11月にはその中核工場として愛知県一宮市に中部事業所新工場が竣工しました。写真は新工場（敷地5千坪弱）の外観です。益々のご発展と、ご活躍をお祈り申し上げます。



ダイترونグループ企業からのご寄附（2017年度よりダイترون株式会社に一本化されます）

ダイトエレクトロン株式会社  
 ダイترونテクノロジー株式会社  
 ダイトデンソー株式会社

3社 合計 20,000,000円

ご寄附の金額 および 助成金額 の状況

		平成26年(2014)度	平成27年(2015)度	平成28年(2016)度
寄附者の総数		153名	162名	114名
寄附金額		12,368,000円	17,047,000円	21,529,000円
内 訳	ダイترون・グループ企業	寄附者数	3法人	3法人
		寄附金額	11,000,000円	1,500,000円
	個人及び団体	寄附者数	150名	159名
		寄附金額	1,368,000円	2,047,000円
助成金額		10,469,000円	16,487,000円	21,151,000円

平成29年度は、助成金額23,000,000円を予定しております。

— ご支援、ご協力誠にありがとうございました —